



浜っこだより

浜原
隣保館

TEL: 75-0340

令和7年 8月号



人権コラム



【文化による考え方の違い】

最近メディアでは、オーバーツーリズム（特定の観光地に観光客が過度に集中すること）を原因に、「日本に来る外国人の方が問題を起こしている」という記事に出会う機会が増えています。

外国人の方から見れば日本は異国の地で、文化も違い、知らず知らずのうちに迷惑をかけてしまっている、なんてこともあるでしょう。そこにある文化による考え方の違いは、非常に大きいと思います。例えば、日本では「人に迷惑をかけないようにしなさい」と教わりますが、インドでは「あなたも人に迷惑をかけているのだから、人の迷惑も許してあげなさい」と教わるそうです。だから外国人の方を全部許してあげなさいとは言いませんが、考え方が180度違っていても、どちらもそれぞれいいところがあると思いませんか？言葉では簡単に文化の違いと言いますが・・・面白いですね？

頭ごなしに文化の違いを否定せずお互いの事を理解しようとするれば、自然に衝突は避けられるのではないのでしょうか。



人権啓発講座



～ ちろうて気づき ～



浜原隣保館は『指定緊急ひなん所（土砂災害・大規模火災・浸水災害）』ということもあり、6月に引き続き7月は「災害時の便利グッズ」について詳しく話し合いました。

実際に災害を経験された方に聞くと、断水で何日も水道が使えない時に水を使わないシャンプーが便利だったと言われました。その他に簡易トイレや首から下げるタイプの電灯など、あって良かった物の紹介がありました。避難所ではプライバシーのない生活がストレスだったと話された方もおられ、マスクや耳栓を持っていて役立ったと言われました。

このように実際に災害や避難を経験された方の話を聞き情報交換をすることで、つながりも深まり防災意識が高まります。

常日頃からの備えを心がけたいと思いました。



【スマホ(星組)教室】

✿ 相談事業 ✿

人権相談、生活相談、就労相談、福祉・健康相談、教育相談など幅広く相談に応じています。

隣保館での相談内容は『外部にもれることなく、料金もかかりません』お気軽にご相談ください。



☀️ なごみサロンの研修会がありました ☀️

【7月18日(金)】 浜原地域(下市・中町・上市)のグループ「なごみサロン」の皆さんが、DVD(止まらない豪雨 町にあふれる洪水 どう守る 高齢者・障がい者)を見て研修をされました。中には実際に被害にあわれた方もおられ、見ていて思い出ず場面もあったようです。



(感想)

🌿 昭和47年に水害にあいました。改めて水害の恐ろしさを思い出しました。やはり早めの避難が重要だと思いました。

🌿 この時期になると、毎年心配になります。

🌿 今日のDVDを見て大変勉強になりました。日頃から近所の方と、避難について話し合っておこうと思いました。



※ いろは倶楽部では、タクシー送迎ができます。詳細は、浜原隣保館にお尋ねください。

いろは
倶楽部
9月24日(水)
13:30~15:30

脳トレ

ゲーム・体操

工作・塗り絵

療育音楽

9月の予定

2(火) スマホ教室(星組)
5(金) カラオケ教室
10(水) 筆ペンの美文字教室
18(木) スマホ教室(月組)



19(金) なごみサロン(研修)
22(月) 新 太極拳教室
24(水) いろは倶楽部
26(金) 古文書教室